Compact Cool キット　取扱説明書

製品番号	07-07-0324 (4-FIN) 07-07-0328 (3-FIN)

取り付けマウント位置：シュラウド内
オイル取り出し位置　：オイルライン
ホース　　：ラバーホース

適応車種	KSR110 (KL110A-000001 ～) (KL110A-A02833 ～)
	KSR110 (KL110CBF) (JKAKL110CCDA00058 ～)
	KSR110 (KL110DDF) (KL110D-A57002 ～)
	KSR PRO(KL110EEF) (JKAKL110EEDA88121 ～)
適応条件	弊社製ビッグボアキャブレターキット(VN26)装着車

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車種の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。
（説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。）
◎弊社製スーパーオイルポンプキットのラインナップが有る車両に関しましては同時装着を推奨します。

～特　徴～

○KSR110に、コンパクトクールを取り付ける事の出来るキットです。
シリンダーヘッド側オイルラインより、オイルを取り出してクーラーに回していますので、シンプルな構造となっています。
○弊社製VM26キャブレターキットを取り付けた際に、左シュラウドステーの役目しか果たしていない純正エアクリーナーボックスを取り外し、空いたスペースにオイルクーラーを取り付けます。
また、オイルクーラーステーから左シュラウドを固定するステーも備えていますので、純正エアクリーナーボックスを取り外しても、シュラウドがバタつくような事はありません。
○当製品のオイルクーラーには、コンパクトクールを採用しているので、標準でオイルクーラーガードを備えています。
○ラバーホースの長さを調節する事で、弊社製キャブレターキットの前方吸入タイプと後方吸入タイプどちらでもお使い頂けます。

⚠ 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行って下さい。
（ケガの原因となります。）
■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。

⚠ 警告　この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。（部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。）
■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp

製品内容

番号	部　品　名	個数	リペア品番
1	オイルクーラーステー 1	1	15660-KL1-T11
2	オイルクーラーステー 2	1	15661-KL1-T00
3	コンパクトクール（4-FIN）	1	00-07-0104
	コンパクトクール（3-FIN）		00-07-0124
4	バンジョーボルト M8x1.25	2	00-07-0099
5	バンジョー 10mm（ストレート）	2	15660-000-T01
6	アルミシーリングワッシャ 10mm	4	00-07-0106（10 ケ入り）
7	バンジョーボルト M12x1.0	2	00-07-0120（シーリングワッシャ付）
8	バンジョー M12	2	00-07-0127
9	アルミシーリングワッシャ 14mm	4	00-07-0042（5 ケ入り）
10	オイルホース 1000mm	1	00-07-0018（1000mm）
11	ホースクランプ	4	00-00-0052（2 ケ入り）
12	クッションラバー	2	00-00-0099（4 ケ入り）
13	カラー	2	00-00-0476
14	アルミカラー	2	18371-GEY-T00
15	ソケットキャップスクリュー 6x25	2	00-00-0722（5 ケ入り）
16	ソケットキャップスクリュー 6x12	2	00-00-0717（5 ケ入り）
17	プレーンワッシャ 6mm	2	00-00-0086（10 ケ入り）
18	フランジナット 6mm	2	00-00-0173（6 ケ入り）
19	結束バンド 250mm	2	00-00-0202（10 ケ入り）

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。
予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合は
セット品番にてご注文下さいます様お願い致します。
※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合が
あります。使用につきましては問題ございません。
予めご了承下さい。

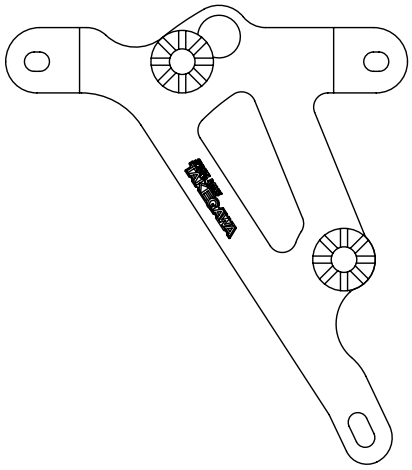
■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

●作業を始める前に

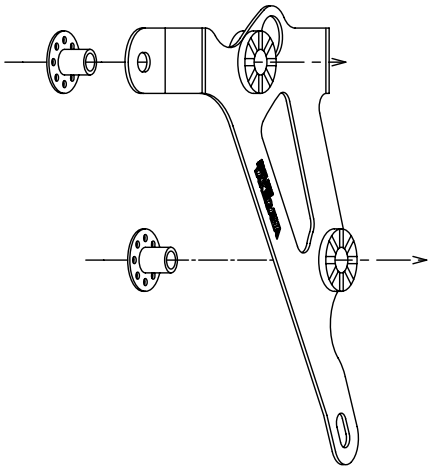
○キット内容をご確認下さい。
○車両をメンテナンススタンド等で、しっかりと水平に安定させて下さい。

●オイルクーラーの組み立て

○①オイルクーラーステー 1 に、⑫クッションラバーを取り付けます。
上側の取り付け穴は、TAKEGAWA ロゴから近い方の穴に取り付けて下さい。



○⑬カラーを、①オイルクーラーステー 1 裏面より差し込みます。

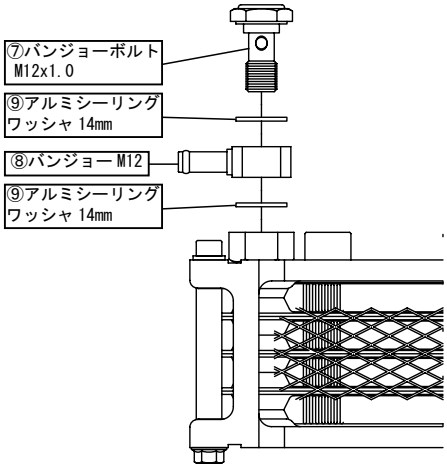


○①オイルクーラーステー 1 の裏面（⑬カラー側）より⑮ソケットキャップスクリュー 6x25 を通し、⑭アルミカラーを挟んでから③コンパクトクールを取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：9N・m（0.9kgf・m）

○⑦バンジョーボルト M12x1.0 に、⑨アルミシーリングワッシャ 14mm、⑧バンジョー M12、⑨アルミシーリングワッシャ 14mm の順で通し③コンパクトクール（以下オイルクーラー）に仮締めします。
この時、バンジョーとオイルクーラーステーが干渉しない角度で仮締めして下さい。

⚠ 注意：シーリングワッシャが、オイルクーラーヘッダー（6 角部分）の凹部からずれた状態でバンジョーボルトを締め付けた場合、オイル漏れの原因となります。



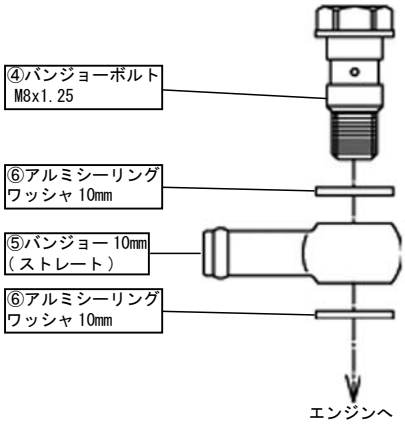
■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

●オイルクーラーの取り付け

○オイル受けを用意して、シリンダーヘッドとクランクケース間を接続しているオイルパイプを取り外します。

○④バンジョーボルト M8x1.25 に、⑥アルミシーリングワッシャ 10mm、⑤バンジョー 10mm（ストレート）、⑥アルミシーリングワッシャ 10mm の順で通し、クランクケースとシリンダーヘッドにそれぞれ仮付けします。

⚠ 注意：この時、クランクケース及びシリンダーヘッド側のシーリングワッシャが、バンジョーのセンターに来ている事を確認して下さい。
ずれたまま取り付けると、オイル漏れの原因となります。



○車両の左シュラウドを取り外し、純正エアクリーナーボックスを取り外します。
純正エアクリーナーボックスを車両に固定しているフランジスクリューは再使用します。

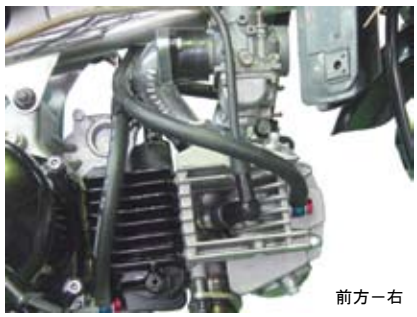
○純正エアクリーナーボックスを固定していたスクリューを用いて、オイルクーラーを取り付けた①オイルクーラーステー 1 を、車両に取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
スクリュー
トルク：9N・m（0.9kgf・m）

○ご使用になる車両のキャブレター仕様等に合わせて、⑩オイルホース 1000mm を適当な長さに切断し、両端に⑪ホースクランプを通してから、オイルクーラーの⑧バンジョー M12 とクランクケース及びシリンダーヘッドに取り付けた⑤バンジョー 10mm（ストレート）に差し込みます。

○オイルホースがシリンダーや車体と干渉しないように、バンジョーの角度と、オイルホースの長さを調整して固定します。

※オイルホース取り回し例
弊社製、前方吸入タイプマニホールド取り付け時の参考取り回し


前方ー右

前方ー左

弊社製、後方吸入タイプマニホールド取り付け時の参考取り回し

後方ー右

後方ー左

○各バンジョーボルトを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト M12x1.0（オイルクーラー側）
トルク：22.5N・m（2.3kgf・m）
バンジョーボルト M8x1.25（エンジン側）
トルク：12N・m（1.2kgf・m）

⚠ 注意：オイルクーラー側のバンジョーボルトの締め付けは、オイルクーラーヘッダー（6 角部分）に必ずスパナ等を掛けた状態で、バンジョーを固定しながら行って下さい。

○⑲結束バンド 250mm でホース同士を束ね、車体やエンジン等に干渉する事が無い様にホースの動きを規制します。
どうしても干渉してしまう場合は、別途スパイラルチューブ等をご用意頂き、干渉部分を保護して下さい。
又、ノーマルマフラー等のアップタイプマフラーと合わせて装着する場合は、オイルホースがエキゾーストパイプと接近しやすい為、走行時に干渉しないように十分注意してホースを固定して下さい。

●L. シュラウドの取り付け

○⑯ソケットキャップスクリュー 6x12 に、⑰プレーンワッシャ 6mm を通し、②オイルクーラーステー 2、純正シュラウドブラケットの順に通し、⑱フランジナット 6mm で仮付けします。

○次に、⑯ソケットキャップスクリュー 6x12 に、⑰プレーンワッシャ 6mm、先程組み立てた②オイルクーラーステー 2、①オイルクーラーステー 1 の穴を通してから、⑱フランジナット 6mm で仮付けします。

○L. シュラウドの燃料タンク側のスクリューを仮止めしてから先程仮止めした②オイルクーラーステー 2 の位置を調整し、L. シュラウドに純正スクリューを通して②オイルクーラーステー 2 の裏から⑱フランジナット 6mm で固定します。

○先程仮付けした⑯ソケットキャップスクリュー 6x12 をそれぞれ規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：9N・m（0.9kgf・m）

●最終確認

○ステアリングを左右一杯に切り、取り付けたオイルクーラーが、フロントフォーク等や車体と干渉しないか確認します。

○スパークプラグを外し、キックスターターを複数回踏みおろしてオイルをエンジン内に回した後、スパークプラグを取り付けます。

○エンジンオイルを、オイルクーラー容量程度（4-FIN:60cc/3-FIN:40cc）程度を追加し、エンジンを始動し、各部よりオイル漏れの有無を確認して下さい。
エンジンを止め、約 1 分後に車体を垂直に立てて、オイルレベルゲージで基準範囲内にある事を確認し、少ない場合は補充して下さい。

⚠ 注意：エンジン始動後は、オイルクーラーやシリンダー等が高温になりますので、十分注意して下さい。

◎この取扱説明書は弊社ホームページに PDF データーでアップしております。
印刷では表記が読みにくい等ございましたら弊社ホームページにてダウンロードしご確認下さい。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA